



# 活動レポート 東海地区スバルグループ『AED救命措置訓練講習会』開催

2023年度、昨年に引き続き日本ライフセービング協会様にサポートをいただき、従業員がAEDを使うような事故や急病者の人命救助に遭遇した時に、迅速な対応が取れるよう講習会を実施しました。本講習はSDG 3並びに健康経営の取り組みにも関係しております。

## 講習の内容/救命措置講習

- (1)心肺蘇生方法、AED使用方法の解説、実技
- (2)心肺蘇生訓練用ダミー人形を実際に使いAEDの使用について学ぶ (AED練習機を使用した講習)
- (3)講習時間 2.5時間 (座学・実技・まとめ/休憩時間など)



講習会では、一次救命処置 (BLS) の重要性を学びました。119番通報してから救急車到着までにその場に居合わせた自身の行動で、救命率が高まる事や、ライフセービングをおこなっている講師自らの救命措置の経験を交えた講義だった事もあり、受講者の意識が受講前と後では大きく変化がありました。

講師からのお願いとして、救命の連鎖「4つの輪」の①心停止の予防が重要であり健康診断の受診、健康のための運動など取り入れ、日々の予防に備えてください。



## 【一つのいのちプロジェクト】

このプロジェクトは、国内スバルの持続成長の要である「ブランド力の向上」に向けて取り組む活動です。『安全=いのちを守る』という想いをお客様や地域社会に活動を通じて伝え、「SUBARUブランドへの共感」に繋げていきます。SUBARUチームが一体となって取り組み、お客様にもこの活動に参加頂くことで共感の環を拡げ、SUBARUにお乗り頂く価値をもう一段高めていくことを目指します。

- ・JLAとのパートナーシップに関する記載のなかで、JLAへ車両提供している特約店が名古屋スバル自動車株式会社です。
- ・車両を提供した特約店は、JLAのライフセービングサポーター講習 (AED講習) を受けることができます。

**死亡交通事故ゼロ**  
×  
**水辺の事故ゼロ**

日本ライフセービング協会とのパートナーシップ

SUBARUはJLAのオフィシャルパートナー

2023年 死亡交通事故ゼロ 水辺の事故ゼロ 両者の実現に向け、2020年からライフセーバーの高機能救助活動をサポートするための車両として、SUBARUライフセーバーカー18台提供してきました。

2022年からJLAのオフィシャルパートナーとして更に関係を深め、実習や活動の場を拡げています。

出典：SUBARU オフィシャルウェブサイト「一つのいのちプロジェクト」

全国の都道府県ライフセービング協会に車両提供をしていただきました

名古屋スバル自動車株式会社からNPO法人愛知県ライフセービング協会へ



## 東海地区スバルグループの店舗に対し ～AEDを設置した背景～

SDG 3 3 すべての人に健康と福祉を  
SDG 11 11 住み続けられるまちづくりを

私たち東海地区スバルグループは持続可能な開発目標であるSDGsを支援しております。

**EV車を取扱う自動車販売会社として安全に配慮し、万全を期す為、当グループでは店舗に対しAEDの設置を致しました。**

**【SOLTERRA】** 販売が始まり、店舗へEV充電設備(写真)を工場や駐車場などへ順次取付工事しております。

**「人が集まる場所には、AEDの設置を」**  
店舗内のみならず地域の皆様にも名古屋スバル・岐阜スバル・三重スバルにはAEDがある事を周知していただき、営業時間内の貸し出しなども検討します。周知啓蒙として「日本全国AEDマップ」に東海地区スバルグループ設置店舗について、名称検索で確認できます。(地図上にはAED有りの店舗にはマークが記載されます。)

AEDマップについてお話しがりましたが、東海地区スバルグループのAED設置の情報を【日本全国AEDマップ】に登録しております。  
[日本AEDマップ](#) ※ご活用ください。